

会 議 録

会議名	令和 4 年度第 2 回八戸市学校給食審議会	日時	令和 5 年 2 月 17 日（金） 13:00～13:25
次第	1 開会 2 出席者の御紹介 3 教育長挨拶（代理：教育部長） 4 会長挨拶 5 案件 (1) 令和 4 年度八戸市学校給食事業の概要について (2) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業について ① 学校給食用食材費補填事業 （学校給食食材費等高騰対策支援事業） ② 学校給食臨時休校等補填事業 ③ 学校給食用燃料等支援事業 (3) 令和 4 年度の実施事業等について（報告） (4) その他 6 閉会	場所	八戸市庁本館 3 階 議会第二委員会室
概 要			
進 行	<p>本日は、御多用の中、御出席くださいますありがとうございます。定刻となりましたので、只今から、令和 4 年度第 2 回八戸市学校給食審議会を開催いたします。</p> <p>本日は、委員全 17 名のうち 12 名に御出席いただいておりますので、本市 学校給食審議会 規則第 4 条第 2 項の開会要件を満たしておりますことを御報告申し上げます。</p> <p>次に、今年度の委員の異動をお知らせします。</p> <p style="text-align: center;">（進行より委員の異動を紹介）</p> <p>続きまして、出席者の御紹介をいたしますが、はじめに私から事務局職員を御紹介申し上げます。</p> <p style="text-align: center;">（司会より事務局紹介）</p>		
進 行	<p>続きまして、委員の御紹介に移りますが、委員の皆様におかれましては自己紹介をお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">（委員自己紹介）</p>		
進 行	<p>ありがとうございました。続きまして、教育長より御挨拶申し上げます。</p>		

<p>教育部長</p>	<p>本日は教育長が所用により欠席しておりますので、代わりまして一言御挨拶申し上げます。</p> <p>本日はお忙しい中、皆様御出席いただきましてありがとうございます。また、皆様方には、日頃より本市の学校給食に対して、深い御理解御協力を頂いておりますことに、改めて感謝を申し上げます。</p> <p>さて、今年度も残すところ二ヶ月を切りましたが、新型コロナウイルス感染症は小康状態にあります。季節性インフルエンザは八戸市保健所管内において警報が発令されており、感染対策に大変苦慮されていることと存じます。加えて、昨今の緊迫した世界情勢や急激な円安の影響等に伴い、物価や光熱水費の高騰は収まる兆しが見えず、私たちの生活に大きな影響を与え続けております。このような厳しい状況ではございますが、安全・安心な学校給食を安定的に供給していくため、できる限りの対策を講じてまいりたいと考えております。</p> <p>本日は、今年度の事業説明が主な案件となりますので、委員の皆様方には、学校給食の一層の充実に向け、それぞれのお立場から、忌憚のない御意見をお願い申し上げますとともに、引き続き学校給食の運営に御理解と御協力をいただきますよう、お願い申し上げます。御挨拶といたします。本日はよろしくお願いたします。</p>
<p>進 行</p>	<p>それでは案件に入りますが、それに先立ち、会長より御挨拶申し上げます。</p>
<p>会 長</p>	<p>それでは、会議に先立ちまして御挨拶を申し上げます。</p> <p>本日はお忙しいところお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスの影響で、令和4年7月に開催予定であった審議会が中止となりましたので、今回が初めての会議となります。今年度、新たに委員に就任されました皆様、また、引き続き務めておられる皆様におかれましては、それぞれのお立場から、忌憚の無い御意見をいただければと思いますので、よろしくお願いたします。</p>
<p>進 行</p>	<p>ありがとうございました。ここで、傍聴される方へお願いがございます。傍聴人は会議で発言できないことになっておりますので、御協力をお願いいたします。委員の皆様にお知らせですが、本審議会は公開の会議でありますので、本日の会議録は、後日、市のホームページに掲載されることとなります。予め御了承ください。</p> <p>それでは、これより会議に入らせていただきます。ここからは会長に議事の進行をお願いいたします。</p>
<p>会 長</p>	<p>それでは、早速本日の案件に入りたいと思います。事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>まず、資料の差し替えをお願いいたします。各座席に配布しておりますが資料1の3-4頁両面を事前配布のものから差し換え下さい。</p> <p>それでは、資料1の1頁目、「1. 令和4年度における八戸市学校給食事業について」、</p>

今年度の実施してきた概要を御説明いたします。

まず、(1) 給食の目的でございますが、これまで同様に、学校給食は単なる栄養補給のための食事という意味にとどまらず、教育の一環として、学校給食法に基づき実施しております。学校給食により、栄養のバランスのとれた食事を子どもたちに提供し、日々の健康増進、体力の向上を図り、さらには、学校給食を生きた教材として活用することにより、食文化について関心を深め、食事の自己管理能力を養うとともに、感謝の気持ちをつちかうなど、食育の推進を図るものでございます。

次に(2) 給食の内容でございますが、今年度においても、八戸市で実施している給食は、米飯又はパン・麺の主食のほか、おかず及び牛乳による完全給食でございます。主食については米飯が週3.5回、パンが週0.5回、麺が週1回で実施しています。食材については、米飯は八戸産米「まっしぐら」、牛乳は県産乳を使用するなど、地産地消の観点から地元食材の使用に努めております。また、学校給食用物資の調達については、野菜や肉・一般物資は毎月契約しており、米飯やパン・牛乳については年間契約、味噌・醤油・麺類、調味料については半期契約としております。

次のページにまいりまして、(3) 食物アレルギー対応食の提供でございます。食物アレルギー対応食は、これまでと同様に、専用調理室を設けた西地区給食センターにおいて、通常の給食から卵、乳を除去した献立で全市対象者分の調理・配送を行っており、令和5年1月時点の提供人数は42人となっております。

次に(4) 非常食の備蓄でございます。これについても、これまで同様に、給食センターにおいて、不測の事態が発生し、急遽、給食の提供ができない状況となった場合に備えて、代替給食としてレトルトのカレーを備蓄しております。なお、こういったことが発生しなかった場合は、年1回、3月11日の前後に、防災教育の一環として給食で提供しており、今年度も来月実施予定でございます。

次に、(5) の当市における給食提供状況でございますが、今年度の給食提供人数は、令和4年5月1日現在で17,536人となっており、前年度の17,857人より321人減少しております。センター別の人数についてはその下の表を御覧ください。

1についての説明は以上です。

会 長

ただいまの説明について、御意見御質問はございませんか。
特にないようですので、事務局からまたお願いします。

事務局

次に、3頁目にまいりまして、2として、今年度行われている「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業」について御説明申し上げます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症及びコロナ禍における原油価格・物価高騰等対策として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、その下の表の①から③の3事業を実施してまいりました。まず、①の学校給食用食材費補填事業でございますが、現下の物価高騰への対応として学校給食用の食材費の高騰分を公費で補填し、学校給食の水準確保と保護者負担の抑制を図るものでございます。高騰分として、

令和4年7月以降の学校給食について給食費の1割相当（小学校26円、中学校32円）を食材費に上乘せしております。事業費は170,000千円でございます。なお、当該事業については、食材高騰が続いており切れ目ない支援が今後も必要であることから、事業期間を来年度にも延長し、次年度へ1億円を繰越しすることとしております。

次に②の学校給食臨時休校等補填事業でございますが、コロナによる臨時休校や学年学級閉鎖の措置、また個別で出校停止となった場合の欠食分の給食費負担金を公費で補填し、保護者負担の抑制を図っております。今年度における補填は約67,000食相当を見込んでおり、金額にして18,378千円でございます。

次に③の学校給食用燃料等支援事業については、学校給食を提供するための燃料等について34,035千円をこの事業で負担しており。なお、この3事業の事業費222,413千円については、学校給食食材費等高騰対策支援事業として3月補正予算で要求している額も含まれていることを申し添えます。

その下の参考についてですが、1番目の「給食物資の値上がりに関する数字」は①の事業と関連しますが、令和3年と令和4年同月調達金額の対前年比平均値を御紹介しております。これは試算でございますが、例えば令和3年9月の献立の物資を令和3年9月と令和4年9月の契約単価でそれぞれ調達した場合の金額の比率の比較を高騰対応を開始した7月～3月の平均値で108.2%となっております。

これは2か年の同月の比較でございますが、物価の上昇傾向も加味されるべきと思いますので、それを示す数字として、総務省の消費者物価指数が、2021年7月は2020年基準年を100とした場合に99.6ポイントだったのに対し、2022年11月は107.8ポイントまで上昇しております。

その下の「重油A、天然ガス、電気料金の値上がり状況」として令和3年7月と令和4年7月の単価等の比較をのせておりますので、御参照ください。

2に関する説明は以上です。

会長 ありがとうございます。ただいまの説明について、御意見御質問はございませんか。ないようですので、次の「3. 令和4年度の実施事業等」について御報告ください。

事務局 次に、4頁を御覧ください。「3. 令和4年度の実施事業等」について御報告申し上げます。(1)学校給食主任研修会については、毎年、年度初めに行っている各校の給食主任を対象とした説明会でございますが、コロナ感染拡大により、オンラインで5月13日に開催し、59名の給食主任が参加しました。内容については、学校給食の安全・衛生管理や、給食事務に関する説明などを行いました。

次に(2)手づくり弁当の日については、6月6日と10月3日の2回、実施いたしました。実施状況としては、第1回は66校中66校、第2回は66校中65校が実施しました。当該行事については、趣旨にありますとおり、「食の大切さを見直し、家庭における教育力の向上を図る機会」としてとらえ、食育の取組みをこの機会にさせていただくよう学校に協力をお願いしておりますが、食育取組み実施状況の表にあるとおり、①食事の

重要性や楽しさなどを理解する取組み、②栄養バランスなど健康上望ましい食事の摂り方や作り方を理解するような取組み、③買い物を通じて食品を選択する能力を身に付ける取組み、④家族や食物の生産等にかかわる人への感謝の心を育む取組み、⑤食事のマナーを身につけ好ましい人間関係を築こうとする取組み、⑥地域の産物・食文化を理解し尊重する取組みなどに多くの学校が取り組んでおります。

次に(3)学校給食献立検討会議については、安全・安心で魅力ある給食となるよう、給食主任及び保護者代表の意見を反映させるための会議でございます。今年度も、例年通り、献立区分である西ブロック、そして北東ブロックに分けて、それぞれ3回を開催いたしました。第1回目は、6月23日、24日に開催し、令和4年9月～12月の献立の検討をいたしました。第2回目は10月11日、13日に開催、令和5年1月～3月分の献立を検討しました。第3回目は1月24日、26日に開催、令和5年4月～8月分の献立を検討しました。なお、1月24日開催の西ブロックについては、当日吹雪の悪天候であったため、会議の招集を中止し、書面で開催しました。委員は、各ブロックとも、給食主任6名、保護者3名で構成されており、それぞれの立場から貴重な意見を献立に頂戴しております。

次の(4)の学校給食・食育活動見学会については、八戸市から八戸市学校給食会への委託事業の中の1事業として行っておりますが、今年度は、11月28日に南郷小学校で開催しました。南郷小学校における見学会のテーマは、「食に関する知識を高め、自らの生活に生かすことのできる児童の育成」で、1学年の食育授業の参観、4学年と6学年による実践発表、また西地区給食センターの宮内栄養教諭による講話が行われました。

3に関する説明は以上です。

会 長

ありがとうございます。ただいまの説明について、御意見御質問はございませんか。特にないようですので、最後に事務局から。

事務局

最後に、その他として事務局の方から御説明いたします。八戸市の給食費について御説明させていただきます。資料の6頁を御覧ください。今年度については、給食費無償化や食材高騰による影響など給食費が話題になることが多く、下の参考にあるとおり八戸市議会の一般質問も、昨年度は質問件数が2件だったものが、今年度は3月議会を残し10件となっております。そのようなこともありまして、ここで八戸市の給食費について、関連施策も含めまして御紹介申し上げたいと思います。

まず(1)の八戸市の給食費の金額についてでございますが、当市は学校給食法第11条に則し、食材費に充てる給食費負担金を保護者に御負担いただいております。1食あたりの金額は小学校で260円、中学校で315円でございます。食物アレルギー等により牛乳を飲用しない場合は、牛乳代金を差し引いた金額で給食費を御負担いただいております。参考資料として、次ページにございます「令和4年度学校給食特別会計予算」を御覧いただきますと、令和4年度においては歳入の給食費負担金の年間予算は表の上段の916,487,000円となっております。

(2)は当市の給食費に係る施策でございますが、①就学援助制度については、学校教育法に基づき経済的困窮世帯を対象として就学にかかる費用を援助する制度でございますが、この制度の中で保護者が負担する給食費を全額公費で負担し無償化しております。参考までに、この就学援助制度による無償化の規模ですが、いずれも令和3年度の数字でございますが、全児童生徒に対する就学援助制度の対象児童生徒の割合（認定率）と申しますが、17%、人数は約3,000人、給食費の負担金額は約1億4900万円となっております。②学校給食用食材費補填事業及び③学校給食臨時休校等補填事業については、先ほど資料の3頁で説明したとおりでございます。

以上でございます。

会 長 ありがとうございます。何か御質問等ございませんか。

●●委員 アレルギーの患者さんの食事分につきましては、小学校19校、中学校3校 42名の方がいらっしゃるという事でしたが、その23校におきましてはエピペンの勉強会研修会を実施したどうかの把握は事務局ではされているのでしょうか。

事務局 把握しておりません。

●●委員 学校教育課では把握していましたか。

事務局 講演会等の機会を通じて、各学校で実施を行っている所あるかとは思いますが、年度ごとにどこが実施したかどうかは、申し訳ございません、把握はしておりません。

●●委員 アレルギー法という法律が平成26年に施行されまして、アレルギーのお子さんがある学校においてはエピペンの勉強会研修会をして、教育委員会に報告をするという形で、各自治体からは県教育委員会に報告するという流れになっているかと思っておりますので、まだ3月でございますので、これからでもしていただければと思います。どうしても今から10年程前に東京近郊で起こりましたチヂミの小麦粉によりますアレルギーで死亡事故が発生し、その時に担任の先生がしっかりとエピペンを打っていれば死亡にはならなかったという形で、校長先生はじめ教育委員会の方々も何名か厳しい処罰を受けたという報告がされておりますので、二の舞にならないためにもしっかりと予防していただければと思いますのでよろしくお願いします。

会 長 他に何かありませんか。

●●委員 私からは2点ほど考えて頂きたいことがございまして、最近、中学生の生徒が私の病院に来院されたのですが、主訴は口内炎ができたという事で。例えば歯並びや、乳歯と永久歯の生え変わりの時期ですとそういう問題もあるかと思うのですが、話をよく聞く

	<p>と給食の時間が短いので急いで食べなければいけないため、唇や舌を噛んでしまうという話をされていました。学校教育課の方で時間割作成は色々考えられていると思うのですが、少し時間に余裕をもって給食を食べてもらいたいと考えておりました。急いでかきこむことで、せっかく美味しく作って下さった給食を味わう事が出来ない事ももしかしたらあるのかなと考えておりました。</p> <p>2点目です。少し前に回転寿司での SNS 動画の騒ぎがあったのですが、そういったことを含めての食育を学校現場で給食を絡めてして頂ければそういったことが起きないのではないかなと考えておりました。皆さんで話し合ってくださいばと思ひ問題提起にさせて頂きました。私からは以上です。</p>
会 長	<p>あとは事務局の方で対応をお願いします。その他に無いようでしたら、最後に事務局の方からお願いします。</p>
事務局	<p>今日はお忙しい中、大変ありがとうございました。</p> <p>委員の皆様は、本日が任期最後の審議会となります。様々な観点からの御意見御指導いただきまして、心から感謝申し上げます。当市といたしましては、今後とも引き続き、児童生徒の健全育成を図るため、安心安全で、おいしい学校給食の提供に向けて、全力で取り組む所存でございます。本日は本当にありがとうございました。</p>
会 長	<p>これもちまして審議会を終了いたします。皆さん、御協力ありがとうございました。</p>
進 行	<p>以上で、令和4年度第2回八戸市学校給食審議会を終了いたします。皆様、おつかれさまでした。</p>